



各 位

会社名 日本曹達株式会社
 代表者名 取締役社長 井上 克信
 (コード番号 4041 東証第1部)
 問合せ先 総務部長 小沢 史比古
 (TEL. 03-3245-6240)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成17年11月16日の中間決算発表時に公表いたしました平成18年3月期（平成17年4月1日～平成18年3月31日）の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成18年3月期 連結業績予想の修正（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	143,000	5,000	4,400	△ 5,800
今回修正予想 (B)	143,900	5,700	4,600	△ 6,300
増減額 (B-A)	900	700	200	△ 500
増減率 (%)	0.6	14.0	4.5	—
〔ご参考〕前期実績 (平成17年3月期)	144,372	5,068	5,481	1,932

2. 平成18年3月期 個別業績予想の修正（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	82,700	2,200	2,200	△ 7,600
今回修正予想 (B)	83,500	2,700	2,400	△ 7,900
増減額 (B-A)	800	500	200	△ 300
増減率 (%)	1.0	22.7	9.1	—
〔ご参考〕前期実績 (平成17年3月期)	85,939	2,587	2,918	846

3. 修正の理由

- 「化学品事業」におきまして、医薬品・医薬中間体などが好調に推移したことに加え、全社的な固定費・経費の削減などにより、営業利益は増益となる見込みであります。
- 経常利益につきましては、米国の持分法適用会社における競争激化の影響により持分法投資損益が減益となることなどから、増益幅が縮小する見込みであります。
- 当期純利益につきましては、現在実行中の中期経営計画における構造改善費用の特別損失計上額が、前回予想の20億円から26億円に増加したことなどにより、減益となる見込みであります。

〔注記事項〕

上記の見通しは、当社が現時点で合理的と判断した一定の前提に基づいたものであり、実際の業績は見通しと異なることがあります。

以上